

雲の上のまち



た報

けすばら



新緑に包まれ爽やかな風にたなびくこいのぼり
(川井集落)

栲原町制50周年記念「土佐源氏」公演 〈P2〉

平成29年度 栲原消防団入団式 〈P3〉

くらそう栲原でフェア開催 〈P5〉

新採・転入職員紹介 〈P6〉

etc...

5 月号
2017
〈平成29年〉
No.707

●世帯数/1,800 (3月末)
1,824 (4月末)
●人 口/3,619 (3月末)
3,640 (4月末)
○出生… 0 ○死亡… 5
○転入… 33 ○転出等… 8

梶原町制50周年記念 「土佐源氏」公演

民俗学者・宮本常一著「忘れられた日本人」に収められている「土佐源氏」は、著者が昭和16年の冬に梶原を訪れた際、元博労の老人から聞いた生涯をもとに書かれたもので、坂本長利氏はこれを独演劇化し50年間にわたり上演してきました。

梶原町での公演は平成19年7月以来10年ぶりのことで、その前は更に20年前に遡ります。今回の公演は、その土佐源氏公演が50周年を迎え、更に坂本長利氏が米寿を迎えられたことから梶原町制50周年記念に合わせて公演してはどうかという話から急きよ決まったものなのです。そこで、新年早々新聞に「土佐源氏」公演決定を掲載したところ、募集前にも関わらず、申し込みや問い合わせが相次ぎました。結果、抽選で124組（町外144人、町内99人）の方々が当選し、3月25日（土）公演当日、会場であるゆすはら座を訪れました。

公演当日は、昼頃から雨が降り、肌寒く感じられる日となりましたが、開場を待ちきれない多くの

人々が数時間前から訪れ、車の中や会場周辺で待つ姿が見られました。

予定通り午後6時に開場すると、待ちかねた人々が次々と良い席を求めて会場内に入っていくと、それをマリオネットさんの生演奏が迎え、観客の期待はさらに高まっています。

午後6時半に開演し、主催者として矢野富夫町長が挨拶を行い、いよいよ公演です。人の息さえも近くに感じられそうな暗い空間にロウソクの火が灯り、「土佐源氏」公演が始まると、闇の中に違う世界が広がり、一瞬ここがどこなのか錯覚を起こしそうになります。古老が山里の情景や暮らしも交えて「役人の嫁さん」をはじめとする女性遍歴、ごんげ、妻への愛を語ります。ぼそぼそと話すかと思えば大きな声を出したり、激しい動きは、あたかもそこに強い風が吹いているようで、その表現力は観る人を惹きつけ離しません。花道から去っていくその最後まで観客を魅了した公演となりました。



熱心に観覧する人々

公演後、坂本氏は「他の土地と違って、梶原には『風』が、土の匂いがある。それが自分を勇気づけてくれている気がする」と挨拶し、「もし、100歳まで生きていたら、



熱演いただく坂本長利氏

舞台上に這いずってでも出てきてやりたい」と話し、観客から大きな拍手が沸きました。



新入団員辞令交付

平成29年度 梶原消防団入団式

4月2日(日) ゆすはら・夢・未来館2階大ホールで、「平成29年度梶原消防団入団式」が吉田副町長をはじめ、土釜町議会議長、高橋総務教育厚生委員長を迎え厳粛に行われました。

本年度は、副分団長2名の異動があり、新入団員に先立ち、辞令交付を受け、決意新たに申告を行いました。続いて、新たに入団した6名の新入団員に辞令が交付され、地域の力となるように梶原消防団総勢250名の一員としての一歩を踏み出しました。

森田団長より、消防団員としての責務と災害に対する心構え、日々訓練を行い全員が一致団結し災害などから地域を守るように備えることが大切であるとの訓示の後、吉田副町長から日夜地域の安全確保のため献身的に尽力していることに対する感謝等の祝辞があり、土釜町議会議長より、地域住民の「安心安全な町づくり」の担い手としての期待と激励の言葉をいただきました。

平成29年度異動幹部(2名)

第4分団 副分団長 吉村 守正
 第5分団 副分団長 沖田 謙三

平成29年度入団者(6名)

第1分団	団員	堀 情二
第1分団	団員	中越 有基
第1分団	団員	山崎 香弥
第2分団	団員	十亀勇一郎
第3分団	団員	芝田 浩之
第5分団	団員	上田 成司



梶原学園新1年生 に帽子配布

4月7日(金)に行われた梶原学園入学式で1年生25名に梶原町交通安全町民会議から、安全で楽しい学校生活を願い、今年も黄色の帽子を贈りました。

帽子の配布は、団体を代表し中越浩一交通安全指導員から代表児童2名に渡されました。

地域全体で子どもたちを交通事故から守りましょう。



新入生へ帽子配布



第29回 町長杯争奪ゲートボール大会

4月23日(日) 大越グラウンドで町内から8チームが参加し、第29回 町長杯争奪ゲートボール大会が行われました。

当日は、雲一つない晴天に恵まれ、参加者39名は和やかな雰囲気の中でゲートボールを楽しんでいました。

競技は町長による始球式で始まり、各チーム熱戦の末「上松長寿会」が優勝しました。

大会の結果と参加チームは次の通りです。

【優勝】 上松長寿会

【準優勝】 親和会

【第三位】 千樹会

その他の参加チーム

○中央衛星会

○民生児童委員

○四万川

○松原

○孝山会

ご参加ありがとうございました。



優勝された上松長寿会の皆さん

身体及び知的障害者

相談員制度について

▽障害者相談員とは

身体障害者相談員は身体障害のある方に、知的障害者相談員は知的障害のある方の保護者の方に、各市町村長が委嘱しています。

▽障害者相談員の活動内容

相談員の皆さんは、同じ障害のある方、または家族の立場に立って、自らの経験を生かし、障害のある方やその家族の相談に応じます。

また、様々な会議や研修に参加し、障害のある方が少しでも住みやすい町となるよう活動しています。

栲原町の障害者相談員のご紹介

栲原町では、2

名の方に障害者相談員を委嘱しています。さまざまな相談に応じてくれますので、お気軽にご相談ください。

任期は、平成30年3月31日までです。



知的障害者相談員 高橋 栄子 氏

下折渡 35 番地
連絡先 / 62-3580
(平成 28 年 4 月より)



身体障害者相談員 宮本 友和 氏

栲原 1325 番地 1
連絡先 / 65-1404
(平成 29 年 4 月より)

くらそう 栲原でフェア開催

栲原町への移住定住を促進するため、大阪と東京で「くらそう栲原でフェア」を開催します。

栲原町の移住定住相談（住宅・子育て・医療・くらし）など、「栲原での暮らし」のための情報が満載の相談会です！

ご家族やお知り合いの方などで、大阪・東京近辺にお住まいの方がいらっしゃいましたら、お声掛けいただきまようお願い致します。

大阪会場

日時

- 6月10日（土） 11時～17時
- 6月11日（日） 10時～17時

会場

ダイーズスクエア

大阪市北区梅田1丁目

※地下街の中です

東京会場

日時

- 7月15日（土） 11時～17時
- 7月16日（日） 11時～16時

会場

東京交通会館1階マルシェ

東京都千代田区有楽町2-10-1

内容

◎ 移住相談カウンター

◎ 物産品販売

◎ アンケートに答えて当たる！空クジ無し、抽選会

◎ 栲原町を紹介するパネル展示

※参加無料、予約不要です。

※詳しくは栲原町移住応援サイト「ゆすはら暮らし」をご確認ください！

http://www.yusuhara-jij.jp

問合せ

栲原町企画財政課

☎ 0889-65-1111



多くの来場者で賑わう大阪会場



移住相談カウンター（大阪会場）



パネルで栲原町の取組を紹介（東京会場）

無事故を願って

カーブミラー清掃活動

4月14日（金）町内電力関係事業所による、カーブミラー清掃が行われました。

この活動は、交通事故防止の一環として、30年以上活動が続いています。1年間で付着した汚れを落とし、交通安全を推進しようと毎年取り組んでいます。

当日は、軽トラック数台に分乗し脚立を立て、手作業で町内全域のカーブミラーを磨き、交通安全を願いました。



新採・転入職員紹介

平成 29 年 4 月 1 日以降に栲原町に採用・出向等で転入された方々を紹介します。

自己PRを兼ねて、いくつかの質問に答えていただきました。



かた
おか
片岡

こう
すけ
亨介

出身地／高知市
職 名／栲原病院 理学療法士
趣 味／キャンプ・野球観戦

今後の夢や抱負／理学療法士としての専門性を活かし、町民の皆様の健康やより良い生活に貢献できるように、誠心誠意努めてまいります。



そう
えん
宗円

さち
こ
幸子

出身地／高知市
職 名／栲原病院 医師
趣 味／旅行

今後の夢や抱負／早く環境に慣れるように頑張ります。



えだ
江田

まさ
し
雅志

出身地／北海道千歳市
職 名／栲原病院 医師
趣 味／散歩・ドライブ

今後の夢や抱負／その人の生活を支えるための手助けができる医師になりたいです。



や
まし
た
山下

ち
は
る
千晴

出身地／室戸市
職 名／栲原病院 看護師
趣 味／音楽鑑賞・マンガを読むこと

今後の夢や抱負／早く地域になじんでいきたいと思っています。頑張りますのでよろしくお願いします。



に
し
ぞ
え
西添

さ
ひ
ゆ
り
小百合

出身地／栲原町広野
職 名／栲原病院 看護師
趣 味／読書

今後の夢や抱負／皆様のお役に立てるように一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

〈平成 28 年 11 月採用〉



た
け
も
と
竹本

だ
い
す
け
大恭

出身地／高知市
職 名／栲原病院 理学療法士
趣 味／体を動かすこと

今後の夢や抱負／地域の方々を本人主体でその人らしく、自立した生活が営めるよう支援してまいります。よろしくお願いいたします。



き
た
む
ら
北村

あ
す
か
明日香

出身地／本山町
職 名／保健福祉支援センター 医療保険係
趣 味／旅行

今後の夢や抱負／栲原町に来たばかりなので、まず住民として町のことを知り、馴染めるようになりたいと思っています。そして、役場職員として町民の方々に信頼してもらえるよう仕事を頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



に
し
む
ら
西村

ひ
ろ
み
裕美

出身地／栲原町飯母
職 名／保健福祉支援センター 健康増進係 保健師

趣 味／映画鑑賞・体を動かすこと
今後の夢や抱負／高校進学時から栲原町を離れていましたが、大学卒業とともに栲原町で働くことになりました。早く町民の方の顔と名前を覚えて精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。



は
やし
林

か
つ
ゆ
き
克普

出身地／津野町
職 名／生涯学習課 参事
趣 味／読書・旅行

今後の夢や抱負／
・第2の人生を有意義に過ごす。
・書道の展覧会に出品する。



西にし森もり
史ふみ

出身地／福岡県宗像市
職 名／保健福祉支援センター
地域包括支援センター
社会福祉士

趣 味／子どもと遊ぶこと

今後の夢や抱負／町のことを学びながら、四万川地区・初瀬地区の担当として高齢者の方々の役に立てるよう頑張ります。よろしくお願ひします。



中なか越ごし
紗さ耶や果か

出身地／高知市
職 名／保健福祉支援センター
地域包括支援センター 保健師

趣 味／音楽

今後の夢や抱負／梶原町で生まれ育ってよかった、安心して暮らしていけると住民のみなさんに思っただけのように頑張っていきたいと思ひます。



兵ひ頭よう
眞しん弥や

出身地／愛媛県西予市
職 名／保健福祉支援センター
介護保険係

趣 味／読書・ドライブ・ランニング

今後の夢や抱負／愛媛県から来たばかりで、梶原町のことをあまり知らないのひ、早く梶原町のことを知り、町民の皆様と住みよい暮らしをつくっていきたいひです。



石い川しかわ
真ま帆ほ

出身地／四万十市
職 名／梶原こども園 保育教諭
趣 味／スポーツ観戦・読書

今後の夢や抱負／子どもたちや保護者・地域の皆さんに信頼してもらえる保育者になれるよう頑張ります。よろしくお願ひします。



大おお町まち
祐ひろ希き

出身地／南国市
職 名／生涯学習課 生涯学習係
趣 味／音楽鑑賞

今後の夢や抱負／高校を卒業したばかりで社会の厳しさを知らない未熟者ですが、早く仕事に慣れ、職場の方や地域に方々に認めてもらっただけのよう頑張ります!!!



中なか越ごえ
未み里のり

出身地／梶原町永野
職 名／保健福祉支援センター
福祉係 社会福祉士
(社会福祉協議会へ出向)

趣 味／ピアノ・スポーツ観戦

今後の夢や抱負／感謝の気持ちを忘れず、真摯に頑張ります。ご指導賜りますよう、どうぞ宜しくお願ひ致します。



仙せん石ごく
悦えつ子こ

出身地／須崎市
職 名／生涯学習課 研修指導員
(梶原学園より出向)

趣 味／車でドライブ・スポーツ観戦

今後の夢や抱負／毎日、元気に過ごすこと。梶原の子どもたちのためにがんばります!



武た田けだ
勇ゆう希き

出身地／梶原町仲間
職 名／産業振興課林政係研修生
(森林組合より出向)

趣 味／ドライブ

今後の夢や抱負／梶原町森林組合より、出向でまいりました。梶原町と森林組合との取次役となれるように頑張っていきます。また、梶原町の林業の発展に少しでも貢献できるよう、林政のことを勉強させてもらいたいと思ひます。



入い交りまじり
信のぶ太たか

出身地／安芸市
職 名／産業振興課
参事兼林政コーディネーター
(林野庁より出向)

趣 味／スポーツ観戦・散歩・サイクリング

今後の夢や抱負／林業をもっと元気に、森林資源をもっと有効活用となるよう努めていきたいひです。

梶原学園 だより VOL.59

平成29年度梶原学園入学式

4月7日（金）、梶原学園体育館で、29年度の教職員着任式、始業式に引き続き、入学式を行いました。



7年生のお兄さんと一緒に入場

昨年の11月に新入生の1年生と7年生が一緒に植えたチューリップのつぼみも膨らみ入学式を喜んでいるようでした。1年生は真新しい洋服に身を包んで保護者の方に手を引かれ待ちに待った梶原学園の門をくぐったことでしょう。

7年生は制服に身を包みまた、新たな気持ちで登校したことでしよう。

入学式では、小中一貫教育校らしく、7年生が1年生の手を引いて入場しました。今年度の新1年生は25名、新7年生は23名で中には両手にお兄さんと一緒に入場もあり、ほほえましく感じました。

担任の先生に名前を呼ばれると、みんな大きな声で返事をする事ができていました。

新入生を代表して7年生の下元祥平君が入学の言葉を述べました。

入寮式

午前中の入学式に引き続き、午後には梶原学園「梶の木寮」で平成29年度の入寮式を行いました。

新しく14名が入寮することになり、合計で41名でのスタートとなりました。

中学生の半数以上の生徒が寮で生活することになります。

寮では、集団で生活しますので一定の規則を守る必要があります。規則正しい生活を送りながら学習もしっかりと欲しいと思います。

そして、寮生活の中で、自律する心、相手を思いやる心を身に付けて、将来素敵な梶原人になつてもらいたいと思います。



梶の木寮の食堂で入寮式を行いました

おもてなしの心を学ぶ

4月20日（木）、7年生の総合学習の授業として吉田尚人副町長と風早茶屋の会の西村妙様に話をしていたきました。

吉田副町長は、津野山の歴史から、梶原町にある13の茶堂について、おもてなしの心の大切さを話してくれました。また、西村様は風早茶屋の取り組みや高校生がボランティアに参加していることについて話をしてくれました。生徒たちは皆、真剣に聞き、梶原にある大切なおもてなしの心を知ることができました。



吉田尚人副町長の話

梶原こども園だより



きりん組と白谷地区のこいのぼり

4月7日(金)は入園・進級式があり、今年度は全園児で114名でスタートしました。早くも入園して1ヵ月がたとうとしていますが、新しい部屋や先生にも慣れてきて元気な声や笑顔が見られるようになってきました。

今年度も生きる力の基礎となる心情・意欲・態度の育成を目指し、養護の行き届いた環境の下、「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」を重視した教育及び保育課程を編成し、子ども

29年度 学級編成(4月初)

組 名	人数	地区名
ひよこ組(満1歳児)		(誕生翌月より順次入所)
りす組(1歳児)	20	四万川1・越知面2・西区7東区10・初瀬0・松原0
うさぎ組(2歳児)	23	四万川1・越知面3・西区3東区15・初瀬0・松原1
ぱんだ組(3歳児)	20	四万川4・越知面2・西区2東区11・初瀬0・松原1
きりん組(4歳児)	28	四万川8・越知面4・西区4東区11・初瀬1・松原0
ぞう組(5歳児)	23	四万川2・越知面4・西区6東区11・初瀬0・松原0
計	114	四万川16・越知面15・西区22東区58・初瀬1・松原2

もたちにとって「遊び・学ぶ楽しさ」を実感できるように取り組みを進めていきたいと思えます。また、職員間の連携を図り、保護者とのつながりを大事にしながら共に子育てをしていきたいと思えます。地域の皆様には、日ごろから声をかけてくださったり、地域行事等でお世話になっていきます。今年度も地域の皆様との交流を深めていきます。よろしくお願いいたします。

こども園の教育目標及び経営方針

園 訓 「絆」

教 育 目 標 「生きる力と梶原人の基礎の育成」
 - 知・徳・体・食のバランスのとれた教育の推進 -

- めざす子ども像
- 明るく元気に楽しく遊べる子ども
 - 基本的な生活習慣を身につけた子ども
 - 友達を大切にし思いやりのある子ども
 - 自分からすすんで行動する子ども
 - 自然とふるさとを愛する子ども

経 営 方 針 子どもたち一人一人を大切に、自ら学ぶ意欲と未来に向かって挑戦する梶原人の基礎の育成をめざして、小学校に繋がる一貫教育を推進する。

梶原町学校応援団 春休み子ども部会より
梶原高校野球部の皆さんとキャッチボールをしたよ！



マンツーマンでキャッチボールの練習

4月5日（水）梶原町学校応援団 春休み子ども部会に参加している子どもたち32名と梶原高校の野球部とキャッチボール交流を行いました。一緒にランニングやストレッチをしたり、キャッチボールや守備練習を行いました。最初は緊張していましたが、「うまいね」「ナイスボール」と褒めてくれたり、「行くぞ！」と声を掛け合ううちにだんだん打ち解けてきて、最後は手をつなぐほど仲良



一緒にストレッチをしている様子



手をつないでウォーキング

くなる子や、野球が上手になる方法を熱心に質問する子も出てくるなど、どの子も大満足でした。とても貴重な体験をすることができました。横川監督をはじめ野球部の皆さん、本当にありがとうございました。また、野球の楽しさを教えてください。

6月の保健福祉支援センター行事予定

- 1日(木) 西区いきいき(広野)
人権・行政相談(梶原病院3階)
- 2日(金) 初瀬いきいき
- 4日(日) 雲の上のウォーキング
- 5日(月) げらげら家族会
- 6日(火) 愛育相談
- 7日(水) 松原サテライト
- 8日(木) 越知面デイ友の会・四万川宅老所

- 13日(火) 総合健診(松原)
- 14日(水) 総合健診(越知面)
- 15日(木) 総合健診(四万川)
- 16日(金) 東区いきいき
- 21日(水) あゆみの会
- 22日(木) 西区いきいき(西の川)
- 29日(木) 四万川いきいき

○毎週水曜日…予防接種(四種混合、麻疹・風疹、BCG、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌ワクチン、水ぼうそう、B型肝炎)

○毎週水曜日…育児サークル(支援センター4F 講義室)
28日(水) 七夕の飾りづくり
※子育て中に限らず、どなたでも参加できます。お母さんだけでもOK。
是非参加してください。お待ちしております。

○月曜日～金曜日…子育て世代包括支援センター(支援センター1階)
※育児や子育てなど、相談がありましたら気軽においでください。
(TELでも構いません。☎65-1170までお願いします)

○川畑 真理子 心理カウンセラー相談日…20日(火)、21日(水) ※月2回になりました。
※相談希望の方は、健康増進係または子育て世代包括支援センター(☎65-1170)までお願いします。

○ゆすっ子相談センター相談日…6日(火)午後、13日(火)午後、20日(火)終日、27日(火)午後

けんこうふれあいコーナー

歩く健康づくりについて

健康づくりに必要なことは、一般的に、栄養、運動、休養と言われています。

榑原町は、町民の皆様のご協力によりまして、国保の特定健診（平成27年度法定報告）の受診率が、80・4%と過去最高となりました。受診者の内訳を見てみると、その平均年齢が65・08歳であり、約80%が、生活習慣病の治療者という結果が出ています。健診の質問事項を見てみると、1日30分以上の運動習慣がない人が、国58・8%、県58・5%に対して、本町は61・4%と高い一方、生活習慣改善意欲のある人が国27・3%、県41・6%に対し本町は、44・4%となっています。

このような結果から、運動習慣は少ないけれども、きっかけさえあれば生活習慣改善の意欲のある人が多いと読み取れます。そこで、生活習慣改善のきっかけとして、歩く健康づくりを始めませんか。

一日8000歩
20分で病気知らず!!

一日8000歩を目標に歩き、20分ほどの中強度の運動を行えば、生活習慣病などの予防ができると言われていきます。中強度の運動とは、なんとか会話ができる程度の運動のことです。人と会話ができる程度の速歩きと考えるとよいでしょう。

●速歩きのポイント

- ・いつもより少し速度を上げて歩く。
- ・いつもより歩幅を10センチ広く歩く。
- ・万歩計などの身体活動計をつけて計測しながら歩く。

歩こう会特別企画

「雲の上のウォーキング」開催

毎年1月3日に町内5カ所で「体育はじめ」を共催で実施しており、榑原町衛生組織連合会が、各戸からの衛生費の一部を景品代として地元に戻元しています。また、年に1回、雲の上のウォーキ

ングを開催しています。今年は、6月4日(日) 四万川区の東川百草園近辺で実施します。是非ご参加ください。

最近、各区で自主的に歩いている人を多く見かけるようになりました。町内で、歩く健康づくりに取り組んでいる人は確実に増加していると考えられます。歩き方のポイントに注意しながら、自分自身の健康増進、生活習慣改善のきっかけづくりとして楽しく歩きましょう。

なお、歩こう会に参加希望の方や、詳しい内容については、地区衛生委員長または保健福祉支援センターにお問い合わせください。

標語

健康は自ら創る宝物

歩こうよ 季節を

歴史を 五感に感じて

今日の目標 一万歩!!

【問合せ】

保健福祉支援センター

健康増進係

☎ 0889-65-11170



平成30年歌会始のお題及び詠進歌の詠進要領

一、平成30年歌会始のお題

「語」と定められました。

(注) お題は「語」ですが、歌に詠む場合は「語」の文字が詠み込まれていけばよく、「語感」「物語」のような熟語にしても、また、「語る」「語らふ」のように訓読しても差し支えありません。

二、詠進歌の詠進要領

(一) 詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。

(二) 書式は、半紙(習字用の半紙)を横長に用い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日、性別及び職業(なるべく具体的に)を縦書きで書いてください(書式図参照)。

無職の場合は、「無職」と書いてください(以前に職業に就いたことがある場合には、なるべく元の職業を書いてください)。

なお、主婦の場合は、単に「主

婦」と書いても差し支えありません。

(三) 用紙は、半紙とし、記載事項は全て毛筆で自書してください。ただし、海外から詠進する場合は、用紙は随意(但、半紙サイズ24cm×33cmの横長)とし、毛筆でなくても差し支えありません。

(四) 病気又は身体障害のため毛筆にて自書することができない場合は左記によることができます。

ア 代筆(墨書)による。代筆の理由、代筆者の住所及び氏名を別紙に書いて詠進歌に添えてください。

イ 本人がワープロやパソコンなどを使用して印字する。この場合、これらの機器を使用した理由を別紙に書いて詠進歌に添えてください。

ウ 視覚障害の方は、点字で詠進しても差し支えありません。

三、注意事項

次の場合には、詠進歌は失格となります。

(一) お題を詠み込んでいない場合・短歌の定型でないもの又用紙が縦長の場合

(二) 一人で二首以上詠進した場合や毛筆でない場合

(三) 詠進歌が既に発表された短歌と同一又は著しく類似した短歌である場合

(四) 詠進歌を歌会始の行われる以前に、新聞、雑誌その他の出版物、年賀状等により発表した場合

(五) 二(四)に記した代筆の理由書を添えた場合を除き、同筆と認められるすべての詠進歌

(六) 住所、電話番号、氏名、生年月日、性別、職業を写っていないものその他この詠進要領にやらない場合

四、詠進の期間

お題発表の日から9月30日までとし、郵送の場合は、消印が9月30日までのものを有効とします。

五、郵便のあて先

〒100-8111 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えて

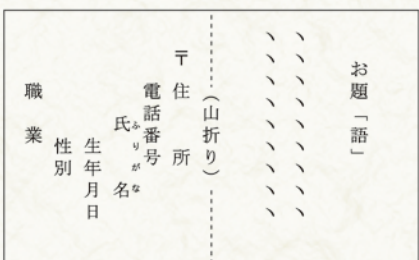
六、疑問がある場合

直接、宮内庁式部職あてに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手をはった封筒を添えて、9月20日までに問い合わせてください。

また、宮内庁ホームページ(<http://www.kunaicho.go.jp>)を御参照ください。

(注) 個人情報の取扱いについて
・利用目的 二(二)で記載いただいた個人情報、歌会始のために必要な範囲で利用します。

・利用及び提供の制限 法令に基づく開示要請があった場合その他特別な理由がある場合を除き、利用目的以外の目的のために自ら利用し、又は第三者に提供しません。



〈書式図〉

ゆすはら子育て世代包括支援センター

4月から開設しました！

妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して、より身近な場で支える仕組みをつくり、妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目のない支援を実施していきます。

場所はどこですか？ 保健福祉支援センター 1階（授乳室）

どんなことをするのですか？

- ①保健師や助産師が、母子健康手帳交付時の面談や出産までの訪問、電話相談などを行います。
- ②出産後の訪問や各種相談、健診、予防接種への呼びかけを行います。
- ③交流の場（毎週水曜：育児サークル）を支援します。

月1回はエプロン会やボランティアさんと料理作りやおしゃべりする日を設けます。ぜひお楽しみに！



- ④ゆすっ子相談センター（医師や心理カウンセラー）が個別に子育ての悩みや相談のアドバイスをしてくれます。

◆ゆすっ子相談センター毎週火曜日

◆心理カウンセラー相談日（月2回）（広報にて日程を掲載します）

子育ては楽しいですか？子どもにとってお父さんやお母さんは安全基地のようなもので、親が元気でないと敏感に反応します。それは時にわがままな行動に見えたり、時にとても良い子のように頑張ったり、あるいは大人のようにふるまったり…。お子さんも親御さんも元気で健やかでいることはとても大切です。悩んでいることだけでなく、嬉しいこと、楽しいこと、いろいろなことを皆でわかちあいませんか？ゆすはらの子どもたちが「健やかに元気に育つように」みんなで助け合っていきましょう！子育て世代包括支援センターも新たな仲間としてお手伝いします。



子育て世代包括支援センターは役場と同じ時間帯は開いています。

いつでも・どんなことでもかまいません。気楽においでください。

【問合せ】

子育て世代包括支援センター
☎0889-65-1170



金婚夫婦祝福式典のお知らせ

毎年、結婚50年を迎えられますご夫婦を対象に、金婚夫婦祝福式典が開催されております。

5月第1回の部落回覧にて、対象の方の調査を行っておりますので、ぜひお申し込みください。

対象者

昭和42年1月1日から12月31日まで婚姻届を届出しているご夫婦（それ以前の届出でも初めて申し込む方は可）

【問合せ・申込み】

保健福祉支援センター 福祉係

☎0889-65-1170

西宮市鍼灸師会来町

毎年、梶原町との友好都市である西宮市より鍼灸師会の方々においでいただき、鍼・灸・整体などの無料ボランティア活動を行っていただいております。

16年目となる今年も、次の日程で活動を行っていただきます。

日時 5月28日（日）

時間 午前9時～正午

場所

地域活力センター

ゆすはら・夢・未来館

今まで施術を受けたことがない方も、この機会にぜひお越しください。

【問合せ・申込み】

保健福祉支援センター 福祉係

☎0889-65-1117

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

高知地方法務局と高知県人権擁護委員連合会では、学校における「いじめ」や家庭内における児童虐待など、子どもの人権問題解消に向け、下記のとおり「子どもの人権110番」電話相談の強化週間を実施します。期間中は相談時間を延長するとともに、土・日も電話相談をお受けします。また、児童・生徒の皆さんが安心して相談できるよう、フリーダイヤルになっっていますので、学校や家庭、友達関係の悩みごとなど、何でも御相談ください。

実施期間

6月26日(月)～7月2日(日)

受付時間

午前8時30分～午後7時
ただし、土曜日・日曜日は午前10時～午後5時

開設場所

高知地方法務局人権擁護課

☎0120-0007-1110

※フリーダイヤル

※IP電話からは接続できません。

取扱内容

いじめ、体罰、児童虐待等の子どもをめぐる人権問題
その他
相談は無料。秘密は厳守します。

【問合せ】

高知地方法務局人権擁護課

☎088-822-3503

人権擁護委員制度をご存じですか

6月1日は人権擁護委員法が施行された日です。

「人権」とは、「人が幸せに生活できるために必要な権利」です。

人権擁護委員は、地域住民の皆さんが、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったり、法務局や役場など公共施設等において、家庭や職場内における問題、セクハラ、DV、いじめ等における人権問題に関するあらゆる相談をお受けします。相談は無料であり、秘密厳守となっておりますので、一人で悩まずお気軽に人権擁護委員又は法務局にご相談ください。

梶原町の人権擁護委員は、次の方々です。

- 松原 下元 一利
- 川口 中越 秀子
- 上本村 中平 宏

次回の無料相談

日時

6月1日(木)
午前10時～午後3時

場所

梶原病院 3階会議室

臨時福祉給付金

(経済対策分)のご案内

平成26年4月に実施した消費税率引き上げに伴い、所得の少ない方への影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として支給する給付金です。

支給対象者

平成28年1月1日時点で住民票が梶原町にある方のうち、平成28年度分の住民税が課税されていない方。ただし、

- 課税されている方の扶養親族となつていない場合
- 生活保護の受給者である場合

※基本的には、平成28年度臨時福祉給付金3千円の支給対象者の方と同じ。

支給額

1人につき1万5千円

申請期間

梶原町は、平成29年5月1日から平成29年10月2日まで ※市区町村村によって異なります。

申請書について

支給対象者となる可能性のある方に対して、5月上旬に申請書を郵送しております。

※申請書が届いた方が必ずしも支給対象者となるわけではありませんので、あらかじめご了承ください。

【申請先・問合せ】

保健福祉支援センター 福祉係

☎0889-65-1117



新しい図書館・新しい福祉施設に愛称をつけよう！

現在、町が旧栲原小学校跡地に「ゆすはら森の中のまるごと図書館」「ゆすはら複合福祉施設」として建設を進め、平成30年度にオープンを予定している図書館と福祉施設について、多くの皆様に親しみを持ってご利用いただくため、次のおり愛称を募集します。多くの皆さまのご応募をお待ちしております！

募集期間

5月1日(月)～

6月10日(土) (必着)

募集内容

①新しい図書館の名称1点

②新しい福祉施設の名称1点

※それぞれの施設の愛称として使用することを予定しています。(例：町内では地域活力センターが「ゆすはら・夢・未来館」の愛称で親しまれています。)

応募要件

栲原町民(町内企業等に在勤又は栲原高校・栲原学園在校生は町外者でも応募可)の方に限ります。

※応募数はそれぞれの施設につき3点までとします。

応募方法

栲原町役場総合窓口と教育委員会、保健福祉支援センターに備え付ける応募用紙にご記入のうえ、応募箱に投函するかファックス・郵送してください。※応募用紙は栲原町役場ホームページからもダウンロードできます。

※応募にあたっては、名称(ふりがな)、名称の説明(理由・意味など)、氏名(ふりがな)、住所、性別、生年月日、職業(学校名・学年)、電話番号を明記してください。

賞

最優秀賞それぞれ1点

落成式において記念品を贈呈します。

決定

町において審査を行い受賞作品を決定します。受賞作品が重複した場合は抽選により決定します。

受賞者には直接通知するほか、町広報紙等で結果を発表します。

その他

応募に際しての注意事項や作品の取り扱い等については応募様式に記載しますので、ご確認のうえご応募ください。

図書館 完成予想図



福祉施設 完成予想図



【問合せ】

栲原町役場企画財政課
まち・ひと・しごと創生

総合戦略推進室

〒785-0695

栲原町栲原1444-1

☎ 0889-651111

FAX 0889-4012010

寄付のお礼

このほど、次の方からご寄付をいただきました。町ではその趣旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。

紙面をもつてお礼とご報告申し上げます。

ふんやとびくりに寄付金として

- 五十嵐正樹様 (大阪市)
- 猪子三知代様 (姫路市)
- 加藤真知子様 (豊中市)
- 山田 佳之様 (宇治市)
- 細川 治子様 (高松市)
- 岩崎 裕子様 (横浜市)
- 都築 五明様 (武蔵野市)
- 大川 壮一様 (東京都江東区)
- 久岡 崇裕様 (大阪市)
- 田中 公靖様 (札幌市)
- 曾根 真人様 (八王子市)
- 山崎 啓輔様 (高知市)
- 藤田 佑典様 (神奈川県二宮町)
- 岡田慎一郎様 (大阪市)
- 勅使河原祐太様 (神奈川県藤沢市)
- 森 純子様 (北九州市)
- 横山 英生様 (須崎市)

その他のご寄付

- 竹下 隆志様 (高知市)
故・竹下初恵氏逝去に伴う香典返しとして社会福祉へ
- 松浦 博務様 (本も谷)
故・松浦オソメ氏逝去に伴う香典返しとして社会福祉へ

火災のお詫びとお礼

4月30日の火災では消防の皆様をはじめとする大勢の方々に多大なご迷惑をおかけしました。迅速な消火活動をしていただき、最小限の被害で鎮火できましたことに厚くお礼申し上げます。

本来なら、参上してお礼申し上げますが、紙面をお借りしてお詫びとお礼に代えさせていただきます。

広野 上田一呂
家族一同

6月の行事予定

- 1日(木) 人権相談・行政相談
- 4日(日) 土砂災害・全国防災訓練
- 10日(土) 環境整備デイ
高吾地区体育大会(12日まで)
- 13日(火) 松原区総合健診
- 14日(水) 越知面区総合健診
- 15日(木) 四万川区総合健診
あゆ解禁(友づり・しゃびき)
- 18日(日) 町内一斉清掃
- 20日(火) 梶原町交通安全の日
- 24日(土) 梶原学園道徳参観日
- 29日(木) 四万川区(茶や谷・本も谷・六丁)虫おくり

編集後記

山が笑い、風薫るさわやかな季節となりました。町のあちこちにこども園の子どもたちが作ったかわいらしいこいのぼりが泳いでいます。

青い空には、図書館を建設中のクレーンが長く伸びています。それを見ていた子どもが、「きりんさんみたい。」と言っていました。子どもの想像力は無限です。この力を大切に伸ばしてあげるのも大人の役目だと思います。だから完成する図書館には大きな期待を寄せているところです。

本は子どもたちの心の栄養。見えないところで心は育ち、生きる力となっていくと。新しい図書館では是非子どもたちの読書要求に応え、とことんサービスをしたいと思えます。子どもたちのためのお話の会や、集会、展示も計画されると思いますが、子どもたちが目を輝かせ、耳を澄まし、笑い声を上げている様子が目に浮かび、今からわくわくしてきます。

また図書館活動は学習意欲を高め、思考力を深めていく力もあります。そして社会的なルールも学べます。今までとは違い司書の方も常駐すると思えますので、室内での過ごし方、本の扱い方も学習できます。できれば一定学年の時に図書館についての授業があれば最高です。

夢は大きく膨らみ、今から完成がとても楽しみです。

広報編集委員会

文芸



えぼし俳句会

別れ霜一番鶏の声澄めり ヒネ・バンビ
 一度だけ振り向き吾子は入学す 宮崎真由子
 山の田に水の溢れて薊咲く 宇都宮由利子
 別れ霜繰り返し見る農日記 中越 律子
 別れ霜音楽流るごと消える 瀬戸口登貫恵
 春彼岸昭和で止まった祖母の家 西村 智子
 花薊咲き矢の如き言葉受く 温地あゆみ
 梶原町通過挨拶遠郭公 千光寺昭子
 植え替えてそぞろ気になる霜の果 岩元 芙美
 単線のホームの外れ花薊 古野 節子
 花筏分けてゆったり屋形船 下村 弘花
 入学式コサージュ太き母の胸 下元 澄子
 雨に散る花傘に受け散策す 岩井 章子

柚子の木俳句会

覚えたる最初の文字のさくらさく 広瀬 みえ
 ユニークな創作びなの話し声 西村由利子
 子雀や風に負けずに前のめり 西森 誠子
 顔いっぱい雀の雛は口になり 中平 忠雄
 雀の子猫に舌出しチヨンと飛ぶ 中越 郁子
 不揃いの器によそう菜飯なり 渡辺 瑞枝
 ツバクラメ低空飛行雨模様 中越 秋子
 ロシアから使者のクリオネ接岸す 広瀬 卓雄

杉の子俳句会

天を突くクレイン終日春の雨 内野 純子
 民宿の山菜づくし春の膳 下元 廣幸
 肩の荷を一つ下ろして春の暮 氏原 陽子
 伊予路ゆく春まだ浅きバスの旅 西村 蒼子
 軽トラの荷台満載春椎茸 西村 幸枝
 いたずらっ子チチコで狙う花筏 影浦 鉄心



生涯を山にかかわり山笑う 野中たねお
 花見来て隣の席とごさを寄せ 大崎みなと
 老桜立木処分と書かれをり 久岡 智子

川柳

計画もくるくる変わる風車
 わけありか猫糞お白州遅れてる ゆす原人々

狂歌

辞めるげな聞いた途端次は誰
 薄情だねえ絆の郷人も ゆす原人々
 儂倅きんぱつに空席出るとその利那せんな
 手を挙げる人センス有？無？ ゆす原人々

●おくやみ

住所	氏名	性別	死亡年月日	年齢	世帯主
横 貝	川上 浅市	男	H29.4.2	87	本 人
田 野	川上 照雄	男	H29.4.13	86	本 人
大蔵谷	廣瀬 吉郎	男	H29.4.13	93	本 人
永 野	中越 利一	男	H29.4.15	99	本 人
永 野	井口 義樹	男	H29.4.26	96	本 人

●ご結婚

届出時の住所	夫婦氏名	婚姻日
川西路 川西路	夫 那須 孝幸 妻 山崎 絵梨	H29.4.1

※出生・死亡・婚姻については個人情報につき掲載の了解をいただいた方を掲載しています。

梶原町・西宮市 文化交流事業 オペレッタ「バラの館の物語」へ梶原町が友情出演



「ぐるっぽユーモア」の皆さんと、矢野町長（中央）、市川副議長（右下4人目）、友情出演の梶原町職員 川村幸司、来米真子

公演の主催である市民オペレッタ劇団「ぐるっぽユーモア」の皆様は、平成28年5月の同文化交流事業にてオペレッタをゆすはら座で公演いただきました。「ぐるっぽユーモア」は、阪神・淡路大震災直後に、市民文化の復興を目指し、アマチュアだけでのオペレッタづくりを行っています。



移動時間の都合上、1回のみ行われた全体リハーサルの様子

平成29年3月28日に西宮市・梶原町文化交流事業として、兵庫県立芸術文化センターで公演されたオペレッタ「バラの館の物語」へ梶原町職員2名（川村幸司・来米真子）が梶原町代表として友情出演しました。

公演後には梶原町のご紹介もいただき、この機会を通して、梶原町と西宮市が友好交流都市であることを来場された多くの方に知っていただくことができました。市役所間だけでなく市民間での交流もさらに深めることができ、今後につながる公演となりました。

公演当日は、梶原町より矢野町長、市川副議長、町職員2名、西宮市より今村市長、掛田副市長、岩下議長、多田部長、岩元課長、水田振興財団理事長（敬称略）を含め、会場には約800名の方にお越しいただきました。あっといふ間の華やかな舞台が幕を下ろすと、会場は拍手につつまれました。



握手を交わす今村市長（右）と矢野町長（左）



本公演 フィナーレ

たすはら 5月号 No.707

発行所／高知県高岡郡梶原町役場
☎0889-65-1111
URL <http://www.town.yusuhara.kochi.jp/>
発行 業 編集／梶原町役場 印刷所／梶中島出版印刷